

(様式 1 - 3)

いわき市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 30 年 6 月時点

※本様式は 1 - 2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	127	事業名	低炭素社会対応型浄化槽等集中導入事業	事業番号	E-1-1
交付団体	いわき市	事業実施主体 (直接/間接)	いわき市 (直接)		
総交付対象事業費	351,876 (千円)	全体事業費	477,633 (千円)		
事業概要					
<p>震災により家屋再建が必要といった大きな被災を受けた方に対し、合併処理浄化槽の設置・切替え費用の一部を補助し、本市の復興・被災者支援を促進するもの。</p> <p>なお、第 21 回申請においては、実績等に基づき、改めて対象設置基数の算定を行ったことにより、全体事業費を減額して申請するもの。</p> <p>【対象地区】</p> <p>○市沿岸域・中山間地域等の浄化槽区域 (公共下水道・農業集落排水施設・地域汚水処理施設共用開始区域、公共下水道事業計画区域を除いた区域)</p> <p>【対象者】</p> <p>○東日本大震災により、家屋の再建が必要といった大きな被災を受けた方で、次の方を対象とする。</p> <ul style="list-style-type: none">・居住する住宅の新築・建替えが必要となり、これに伴い合併処理浄化槽を設置する方・居住する住宅の大規模補修 (新築・建替えは伴わない) が必要となり、これに伴い既存の浄化槽や汲取り便槽を撤去し、新たな浄化槽に切替えする方 <p>【復興ビジョン】</p> <p>○取組の柱 3 社会基盤の再生強化</p> <p>趣旨：災害に強い社会資本を整備するとともに、被害の大きかった沿岸域等について地域特性に応じた再生を図るなど、新たな浄化槽に切替えする方</p> <p>【復興事業計画】</p> <p>○取組の柱 3 社会基盤の再生・強化 (1) 生活基盤の再生</p>					
当面の事業概要					
<p>【第 21 次申請額】</p> <p>設置 59 基 (新築・建替 59 基)、交付対象事業費 22,198 千円</p> <p>※平成 30 年度に見込まれる設置基数は 241 基であり、このうち既配分で 182 基を設置できることから、残りの 59 基を今回申請するもの。</p> <p>参考：平成 31 年度</p> <p>設置 319 基 (新築・建替 318 基、切替 1 基)、交付対象事業費 125,757 千円</p>					
東日本大震災の被害との関係					
<p>本事業で対象とする浄化槽区域内 (下水道・農業集落排水・地域汚水処理施設共用開始区域、下水道事業計画区域を除いた区域) で被災された方は、公費で下水道の復旧が行われる市街地の方と異なり、自ら浄化槽の設置等を行わなくてはならないため、本事業のような支援制度が不可欠である。</p>					
関連する災害復旧事業の概要					
無					

※効果促進事業等である場合には以下の欄に記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	

(様式 1-3)

いわき市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成30年6月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	89	事業名	都市公園事業(久之浜地区防災緑地)※用地費	事業番号	D-22-3
交付団体	福島県		事業実施主体(直接/間接)	福島県(直接)	
総交付対象事業費	3,950,000(千円)		全体事業費	3,950,000(千円)	
事業概要					
<p>■久之浜地区 津波防災緑地整備 A=10.6ha</p> <p>いわき市施行の久之浜被災市街地復興土地区画整理事業と連携し、津波防災緑地整備等のハード施策と防災教育、避難訓練等のソフト施策とを柔軟に組み合わせ、総動員させる「多重防御」の考え方により、津波防災・減災のまちづくりを推進する。</p> <p>■いわき市復興事業計画(第一次)</p> <p>重点施策:津波被災地の復興に向けた土地利用プロジェクト 主な取組み:津波防災緑地整備</p> <p>※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください</p>					
当面の事業概要					
<平成24年度~平成30年度>					
用地補償					
東日本大震災の被害との関係					
東日本大震災に伴い発生した津波により、被害の大きかった海側の住宅地を近隣の安全な区域へ移転することを基本にし、移転跡地について海岸堤防と合わせて津波防災緑地を整備し、災害に強い市街地を形成する。					
関連する災害復旧事業の概要					
海岸災害復旧(久之浜地区海岸) L=2,150.8m					
河川災害復旧(大久川・小久川) L=530.0m					
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。					
関連する基幹事業					
事業番号					
事業名					
交付団体					
基幹事業との関連性					

(様式 1-3)

いわき市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成30年6月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	92	事業名	都市公園事業（沼ノ内地区防災緑地）※施設費	事業番号	D-22-6															
交付団体		福島県	事業実施主体（直接/間接）	福島県（直接）																
総交付対象事業費		340,000（千円）	全体事業費		240,000（千円）															
事業概要																				
<p>■沼ノ内地区 津波防災緑地整備 A=1.6ha</p> <p>津波防災緑地整備等のハード施策と防災教育、避難訓練等のソフト対策とを柔軟に組み合わせ、総動員させる「多重防御」の考え方により、津波防災・減災のまちづくりを推進する。</p> <p>平成24年度の第3四半期までに都市計画決定・事業認可を実施し、必要な調査設計及び用地買収（公管金対応）を実施する。</p> <p>■いわき市復興事業計画（第一次）</p> <p>重点施策：津波被災地の復興に向けた土地利用プロジェクト</p> <p>主な取組み：津波防災緑地整備</p> <p>■事業費減（流用）による経費の変更（第19回）</p> <p>豊間地区防災緑地への流用</p> <table><tr><td>（当初）</td><td>沼ノ内地区防災緑地</td><td>※施設費</td><td>本工事費</td><td>300,000千円</td></tr><tr><td>（変更減）</td><td>沼ノ内地区防災緑地</td><td>※施設費</td><td>本工事費</td><td>-100,000千円</td></tr><tr><td>（変更後）</td><td>沼ノ内地区防災緑地</td><td>※施設費</td><td>本工事費</td><td>200,000千円</td></tr></table> <p>本工事費 200,000千円 + 測量設計費 40,000千円 = 240,000千円</p> <p>（事業間流用による経費の変更）（平成29年10月11日）</p> <p>平成29年度の豊間地区防災緑地の予算確保のため、（いわき市）D-22-10 都市公園事業（豊間地区防災緑地）※施設費へ30,000千円（国費：H25復興庁繰越分（当初分）22,500千円）を流用。</p> <p>平成30年度の豊間地区防災緑地の予算確保のため、（いわき市）D-22-10 都市公園事業（豊間地区防災緑地）※施設費へ70,000千円（国費：H25復興庁繰越分（当初分）52,500千円）を流用。</p> <p>これにより、流用後交付対象事業費は340,000千円（国費255,000千円）から240,000千円（国費180,000千円）に減額。</p>						（当初）	沼ノ内地区防災緑地	※施設費	本工事費	300,000千円	（変更減）	沼ノ内地区防災緑地	※施設費	本工事費	-100,000千円	（変更後）	沼ノ内地区防災緑地	※施設費	本工事費	200,000千円
（当初）	沼ノ内地区防災緑地	※施設費	本工事費	300,000千円																
（変更減）	沼ノ内地区防災緑地	※施設費	本工事費	-100,000千円																
（変更後）	沼ノ内地区防災緑地	※施設費	本工事費	200,000千円																
当面の事業概要																				
<p><平成24年度></p> <p>地形測量、緑地設計</p> <p><平成25年度～平成30年度></p> <p>盛土工、園路工、植栽工</p>																				
東日本大震災の被害との関係																				
<p>東日本大震災に伴い発生した津波により、被害を受けた沼ノ内地区では、住宅地等は近隣の安全な区域へ移転し、一部区域は防災対策等により安全性の向上を図りながら海岸堤防と合わせて津波防災緑地を整備し、災害に強い市街地を形成する。</p>																				
関連する災害復旧事業の概要																				
<p>海岸災害復旧（沼ノ内地区海岸） L=722.8m</p> <p>河川災害復旧（弁天川） L=615.5m</p>																				

(様式 1-3)

いわき市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成30年6月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

N0.	94	事業名	都市公園事業（薄磯地区防災緑地）※施設費	事業番号	D-22-8															
交付団体		福島県	事業実施主体（直接/間接）	福島県（直接）																
総交付対象事業費		840,000（千円）	全体事業費	640,000（千円）																
事業概要																				
<p>■薄磯地区 津波防災緑地整備 A=4.6ha</p> <p>いわき市施工の薄磯被災市街地復興土地地区画整理事業と連携し、津波防災緑地整備等のハード施策と防災教育、避難訓練等のソフト対策とを柔軟に組み合わせ、総動員させる「多重防御」の考え方により、津波防災・減災のまちづくりを推進する。</p> <p>平成24年度の第3四半期までに都市計画決定・事業認可を実施し、必要な調査設計及び用地買収（公管金対応）を実施する。</p> <p>■いわき市復興事業計画（第一次）</p> <p>重点施策：津波被災地の復興に向けた土地利用プロジェクト</p> <p>主な取組み：津波防災緑地整備</p> <p>■事業費減（流用）による経費の変更（第19回）</p> <p>豊間地区防災緑地への流用</p> <table><tr><td>（当初）</td><td>薄磯地区防災緑地</td><td>※施設費</td><td>本工事費</td><td>770,000千円</td></tr><tr><td>（変更減）</td><td>薄磯地区防災緑地</td><td>※施設費</td><td>本工事費</td><td>-200,000千円</td></tr><tr><td>（変更後）</td><td>薄磯地区防災緑地</td><td>※施設費</td><td>本工事費</td><td>570,000千円</td></tr></table> <p>本工事費 570,000千円 + 測量設計費 70,000千円 = 640,000千円</p> <p>（事業間流用による経費の変更）（平成29年10月11日）</p> <p>平成30年度の豊間地区防災緑地の予算確保のため（いわき市）D-22-10都市公園事業（豊間地区防災緑地）※施設費へ200,000千円（国費：H25復興庁繰越分（当初分）150,000千円）を流用。</p> <p>これにより、流用後交付対象事業費は840,000千円（国費630,000千円）から640,000千円（国費480,000千円）に減額</p>						（当初）	薄磯地区防災緑地	※施設費	本工事費	770,000千円	（変更減）	薄磯地区防災緑地	※施設費	本工事費	-200,000千円	（変更後）	薄磯地区防災緑地	※施設費	本工事費	570,000千円
（当初）	薄磯地区防災緑地	※施設費	本工事費	770,000千円																
（変更減）	薄磯地区防災緑地	※施設費	本工事費	-200,000千円																
（変更後）	薄磯地区防災緑地	※施設費	本工事費	570,000千円																
当面の事業概要																				
<p><平成24年度></p> <p>地形測量、緑地設計</p> <p><平成25年度～平成30年度></p> <p>盛土工、園路工、植栽工</p>																				
東日本大震災の被害との関係																				
<p>東日本大震災に伴い発生した津波により、被害を受けた薄磯地区では、住宅地等は近隣の安全な区域へ移転し、一部区域は防災対策等により安全性の向上を図りながら海岸堤防と合わせて津波防災緑地を整備し、災害に強い市街地を形成する。</p>																				
関連する災害復旧事業の概要																				
海岸災害復旧（豊間地区海岸） L=1,184.0m																				